

G7財務閣僚会議等の大阪、堺市への誘致開催を求める意見書

2023年に予定されているG7サミットは、我が国が議長国を務めるものである。2019年7月に百舌鳥・古市古墳群が大阪府内初の世界遺産に登録され、これは堺市の仁徳天皇陵をはじめとする百舌鳥古墳群及び羽曳野市、藤井寺市の古墳群が造営されて以来、約1,600年の長きにわたって、地元の人々が大切に守り続けてきたことなどが高く評価されたものである。G7サミットは、「世界遺産 百舌鳥・古市古墳群」を閣僚会議に出席される世界のリーダーに紹介できる好機であると考えます。

また大阪は2025年に50年ぶりの万国博覧会の会場に選定され、コロナ禍のために延期されて今年開催された2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に続いて、日本政府が主催するビッグ・イベントである。

以上のことから、いまだ国際社会において、コロナ禍の終息は見られていない状況ではあるが、ぜひとも2023年のG7には財務閣僚会議を大阪、堺市において開催の実現を要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年12月21日

堺市議会

内閣総理大臣	}	各宛
総務大臣		
外務大臣		
財務大臣		